

KABANETへのアクセス

<https://www.kabanet.org/>



ID:KABA
(半角大文字)
PW:2019
(半角数字)

くらしの相談窓口（全トに移行しました）

<http://kurashino-soudan.jp>

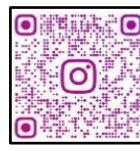


どこの地域でどのような提案
があるのか検索可能です！

田中祐二 SNS

Instagram

facebook



議員、地域
活動を紹介
しています。



明るく いきいき暮らせる 安全・安心なみよし市を目指します



みよし市議会議員

田中 祐二

発行日：令和7年10月31日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：飯田 智士

編集者：田中 祐二

印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

くらしの相談 担当者レポート No 10

公約レポート

◆取り組みと振り返り◆

私個人の公約を「KABANET」に掲載

[くらしの相談担当者一覧 | お知らせ詳細 |](#)

[トヨタ自動車労働組合「KABANET」](#)



政策要望

◆次年度に向けた会派要望◆

みよし市「市民フォーラム」の政策要望

[政策推進議員連絡会 | 全トヨタ労働組合連合会](#)



くらしの相談事例

◆通学路の安全対策◆・・・歩道周辺の草刈り

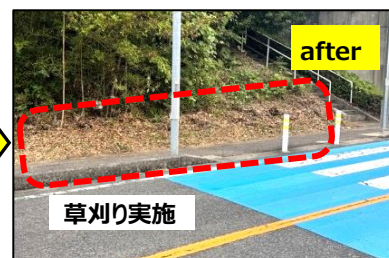
【相談者】地域住民

【相談内容】横断歩道が合流する地点で歩道が狭く、自転車・歩行者がお互いに気をつけながら通行せざるを得ません。

さらに、付近の法面に繁茂した雑草が歩道にはみ出し、通行を妨げているため、除草してほしい。

【相談場所】三好丘桜 1 丁目 北中学校南西の「通学路」横断歩道周辺

【対応内容】合流付近の法面の草刈り



通学路は定期的に点検し草刈りを実施。ここは合流出来ない場合、横断歩道で待つことになるため危険。

歩道の幅は早期の対応が困難なため、除草サイクルの見直しをお願いしました。

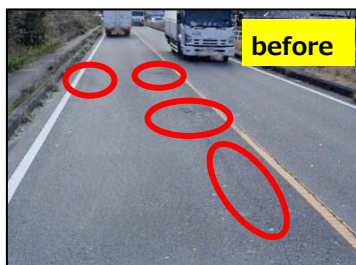
◆道路修繕による交通安全対策◆・・・舗装打ち替え

【相談者】三好支部の組合員

【相談内容】深いわだちが数カ所あるため、走行時ハンドルを取られ危険

【相談場所】打越町新池浦付近 県道232号 鷺鴨みよし線を南側に下る車線

【対応内容】県道という事で、舗装の打ち替えを 林県議に依頼して実施



9月議会 報告

◆補正予算◆10月2日可決



補正予算額15億9,628万円

放課後児童クラブ天王・黒笹第三教室開設事業 <3,790千円>

共働き家庭の増加や女性の社会進出などに伴い、**放課後児童クラブの利用需要が増加傾向**にあり、子育てしながら安心して働ける環境を整備することが求められています。近年、放課後児童クラブの定員を上回る申込がある**天王児童クラブ（教室転用工事を実施後）と黒笹児童クラブに空き教室を利用して第三教室を開設運営**する事業を実施します。希望する全ての児童が、安心して過ごすことができる**児童クラブの環境を令和8年度開始に向けて整え、待機児童の解消を目指します。**



小学校防犯カメラ設置事業 <33,969千円> 中学校防犯カメラ設置事業 <23,750千円>

令和7年7月に市内の学校で発生した盗撮事件を受け、児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるように、**同様の犯罪抑止のため校内に防犯カメラを設置**する。基本的には、児童が着替えをする普通教室やトイレ更衣室の入り口を撮影するように設置を考えております。各階の廊下の天井部に設置し、距離により2カ所設置・1カ所の設置の場所があります。**撮影された映像は、校長室に設置するローカルネットワークサーバに保存し、常時監視は行わず、事案が発生した際に映像を確認**するように管理します。設置については、市内すべての小中学校。設置台数は、194台。令和8年度から運用予定。



◆一般質問◆9月12日登壇

【育児休業制度の変化との保育の継続性確保について】



Q 0～1歳児では手厚い保育が求められ、保育士確保が不可欠です。育児休業中の在園継続を認めた場合、受け入れ枠を維持するための保育士配置基準や勤務体制に関して、どのような課題があるか。また、それに対する対応策は。

A 0歳児・1歳児の育児休業中の在園継続となった場合でも、受け入れ枠や保育士配置を大きく変えることなく、**現状の体制で対応するため、保育士配置基準や勤務体制においては、新たな課題は生じることはないと考えています。**



⇐動画はこちら!!
みよし市議会インターネット会議中継録画中継

Q 育児休業取得時の0～1歳児の退園措置の見直しについて、制度面および運営面の検討を開始すべきと考えるが、市の見解は。

A 小規模保育園の誘致、既存保育園の乳児室への転換、新たなこども園の誘致、市内の認可外保育施設への補助などを行い、0から2歳児までの預かり枠の拡大のための環境整備を進めてきたことから本市は、**本年10月1日から、0歳児・1歳児の育休退園措置を撤廃するよう見直しを図ってまいります。**

**みよし市は10月から
育休退園の撤廃!**



みよし市長 小山さんの答弁

**育休退園制度撤廃へ
みよし市が10月から**

第2子以降の出産に伴い、育児休業を取得した場合、保育園に通う上の子どもの退園を求めている「育休退園制度」について、みよし市は今年10月から同制度を撤廃する方針を明らかにした。12日に開かれた市議会9月定例会の一般質問で、市民フォーラム1期の田中祐二議員の質問に小山祐市長が答えた。

「退園後の再入園が円滑に進まなかったり、保育士の復職時期に大きな影響を与えている」と指摘。その上で「安心して育児休業を取得し、復職の準備に専念できる環境整備が必要」と訴えた。

これに対し小山市長は「小規模保育園の誘致や既存保育園の乳児室への転換、認可外保育施設への補助を行い、より多くの保護者の要望に応えられる環境が整った」として、0歳児・1歳児の同制度も廃止することを明らかにした。

「子育て支援体制のさらなる充実を図る」と話し、「九郎田安之」

9/19新三河タイムズ、掲載していただきました!

◆政策要望◆8月25日提出



私 渡邊代表 小山市長

日頃より皆さまからいただくご意見やご要望を市民フォーラムの「政策要望書」としてまとめ、市長の小山さんに説明し、お渡しいたしました。要望内容は「犯罪のない安全なまちづくり」「安心して子どもを産み育てるまちづくり」など、くらしに関係する8分類41項目になります。皆様の「声」を基軸に作成した政策の実現に向け、取り組んでまいります。（詳細は全トHPに掲載）